



八 劍 山 通 信



第59号

八 劍 山 発 見 隊
2007年4月21日 発行

4月21日(土) 「ナメコ菌の植え付け講習会」を実施しました。

【行事の概要】

八剣山発見隊では、八剣山周辺地域の活性化のために各種行事を行うとともに、新たな可能性をめざすために、試行錯誤しながら各種の取り組みを進めています。

その中の一つとして、キノコの栽培についての可能性に取り組むこととして、2005年の4月に「椎茸の菌種打込み体験会」を開催したところで、椎茸は昨年の秋に少し生えてきましたが、今年は本格的に収穫できるものと期待しています。

その第2弾目として、今回は、ナメコの栽培方法について学ぶため「フロンティア水口」を運営する水口清弘さんを講師として「ナメコ菌の植え付け講習会」を開催します。

午前中は菌の植え付けについて水口さんから説明を受け、午後からは2～3グループに分かれて、丸太の輪切り、菌の調合、菌のサンド及び積み重ねまでについて、皆さんに実際に体験をしてもらうことを考えています。

今年はナメコ関連で3回の行事を予定しており、7月下旬には今回積み重ねた丸太の輪切りをバラし、ふたつに割って土に植え込む作業を予定しているほか、ナメコが生えてくる10月から11月にかけては、ナメコの収穫と、真っ赤に色づいた紅葉を眺めながらの観楓会を予定しています。

・主 催 : 八 劍 山 発 見 隊

【今回の行事開催場所】



● 今回実施した場所

果樹を育てる作業体験者を募集しています(ホラナイア)。
・5月の作業：りんごのフラン病削り作業 等
砥山ふれあい果樹園(瀬戸修一) TEL&FAX 011-596-2694

【行事の感想】

会場のフロンティア水口には、日陰に少し雪が残っていましたが、福寿草が黄色の花を咲かせたり行者ニンニクが顔を出したりしており、春の到来が感じられました。

はじめに講師の水口さんから、これまでの経験に基づくナメコの栽培方法の説明を受けてから、丸太の輪切りから菌の調合、ほだ木の積み重ねまで実践で説明を受けました。

説明後は、丸太の輪切りを作る班、ナメコ菌と米ぬかとおがくずを調合する班、菌を輪切りにした木に植え付けてそれを積み重ねる班に別れて作業を行いました。

丸太の輪切りは危険が伴うことから慎重に作業を行うとともに、菌の調合は万遍なく菌が混ざるようにじっくりと混ぜ合わせ、菌を植え付けた輪切りのほだ木の積み重ねは、積み重ねたほだ木が倒れないよう方向を見定めながら作業を行ったところ。ほだ木の間には新聞紙を丸めてはさみこんで、ほだ木が倒れないようにビニールテープで周囲を囲んで本日の作業を終了しました。

これからは、ほだ木に水をかけてシートでおおい、7月下旬の本ぶせ作業まで水口さんに管理していただきます。



【積み重ねられたナメコのほだ木】

【今後の行事予定】

- ・ 5月19日 山菜収穫と花見会
 - ・ 6月 3日 うプアース クリーンアップ イン 八剣山 2007
- ※ ホームページアドレスが変更になりました

発行:八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)
061-2274 札幌市南区小金湯510番地
TEL 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://www.hakkenzan.com/>

ナメコ菌の植え付け講習会



【 昨年植えたナメコのほだ木 】



【 丸太の輪切り作業 】



【 ナメコ菌の調合作業 】



【 ナメコ菌の植え付け作業 】



【 ほだ木の積み重ね作業 】



【 積み重ねたほだ木とはさみ込んだ新聞紙 】

